平成 29年度（ 28年度決算分） 高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	局名	都市整備局
政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成	課（室）名	都市計画課
施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進	電話番号	087-839-2455
基本事業	集約拠点における都市機能集積	事業実施主体	市
事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業）（都	事業期間	平成 28年度～平成 30年度

【事業全体概要】

事業の概要	都市計画マスタープランにおいて、本市中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区のまちづくりを推進するため、県市が共同設置した「香川県農業試験場跡地を活用したまちづくり検討委員会」からの報告を踏まえ、平成２５年３月に香川県農業試験場北側エリア整備基本計画を策定した。この計画を基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点として、地域交流センター等の整備を進める。 新病院へのアクセス道路の機能強化を図るため市道仏生山円座線（仏生山駅西口駅前広場を含む）を整備するとともに、公共交通機関利用への転換を図るＰ＆Ｒ駐車場の整備を行う。
29年度概要	①Ｐ＆Ｒ駐車場実施設計　Ｎ＝一式 ②Ｐ＆Ｒ駐車場整備工事　Ａ＝５，０００㎡ ③仏生山駅西口駅前広場整備　Ａ＝２，０００㎡ ④仏生山駅西口駅前広場整備（Ｈ２８繰越）　Ａ＝２，０００㎡ ⑤事務費　Ｎ＝一式

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	2-②	事務事業の類型	③インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	香川県農業試験場跡地北側エリア
意図（どのような状態にしたいか）	中部東地域の地域交流拠点として、交流施設等の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、防災機能も備えた公園を整備し、地域における拠点性を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
① 一年間の整備事業進捗状況	%			85	100	100
②						

【事業の成果】

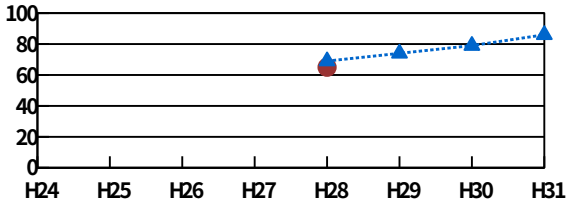
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
整備事業の進捗状況	%	目標値			69	74	79
		実績値			65		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

整備工事において繰越工事があったため目標値を下回ったが、平成２９年度事業を予定通り進めることにより、目標値に近づくことが見込まれる。

（目標達成度）



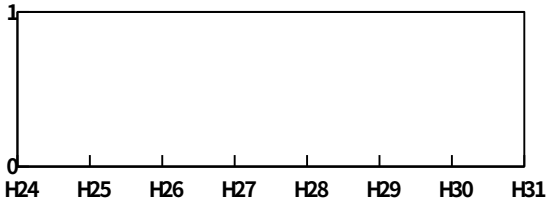
（達成度）
94.2%
32点

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]			20,954	147,056
(事業費)	[千円]			12,789	138,891
(職員人件費)	[千円]			8,165	8,165

【評価】

評価ランク（Ａ～Ｄ）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

北側エリア整備スケジュールに基づき、仏生山駅西口駅前広場整備に伴う代替地に関する造成工事及び埋蔵文化財発掘調査を実施したが、駅前広場整備に関する土地取得に不測の日数を要したため、駅前広場整備を実施することができなかった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

繰越に伴う事業を含め、平成２９年度中に仏生山駅西口駅前広場及び仏生山地区パークアンドライド駐車場整備を完成させる。